



幹回り約22m、樹高約31m、樹齢1,000年を超える北金ヶ沢の大イチョウ。垂乳根のイチョウとも呼ばれており、乳房のように垂れ下がる気根に触れると母乳の出が良くなるという伝えられ地域に親しまれています。11月10日から北金ヶ沢の大イチョウのライトアップが行われ、神秘的な美しさと圧倒的な大きさに魅了されました。

今年は悪天候が続きましたが、黄金色に輝くイチョウを一目見ようと大勢の観光客が訪れました。また、落葉期に現れる黄色の絨毯も人々を感動させ、深浦町の秋を楽しませました。



11月28日頃

一生命耐えています



11月22日頃

綺麗な黄金色の葉に色付きました



11月17日頃

だんだん色づいてきました



11月11日頃

まだ葉が青々としています

北金ヶ沢の大イチョウが色づくまで



風や雨などにより7割程度の葉が落ちました



内側の葉も色付き、見頃となりました



外側の葉が色付き始めました



黄色の部分もありますが、全体的に緑色です

# Fukaura Big yellow 2021

(取材用に特別に許可をいただいて撮影しております。)